都城市介護保険生活支援体制整備事業

みやこんじょ お宝ブック2

Treasure book

【目次】

お宝ブックとは …… P2

都城市の現状と各地区の高齢化率 …… P3

生活支援コーディネーターとは …… P4

地区社会福祉協議会、第２層生活支援コーディネーター紹介 …… P5 ～ 6

事例集　活動内容（分類） …… P7

・〔見守り〕ふれあい訪問事業　（五十市地区） …… P8

・〔見守り〕お元気じゃひか？なかんごう♬　（中　郷地区） …… P9

・〔見守り〕一人暮らし高齢者宅の見守り訪問　（山之口地区） …… P10

・〔見守り〕民生委員児童委員不在地域の友愛訪問　（山之口地区） …… P11

・〔居場所〕ほほえみサロン広原　（妻ケ丘地区） …… P12

・〔居場所〕タマゴの会　（志和池地区） …… P13

・〔居場所〕みんなの寄り合いどころ福八　（高　城地区） …… P14

・〔居場所〕千足神社清掃活動　（西　岳地区） …… P15

・〔居場所〕年見サロン　（祝　吉地区） …… P16

・〔居場所〕みそ汁の会　（横　市地区） …… P17

・〔生活支援〕ボランティア・お助け隊　（志和池地区） …… P18

・〔生活支援〕一万城東部友愛ネット会　（妻ケ丘地区） …… P19

・〔周知活動〕小地域ニーズ調査　（中　郷地区） …… P20

・〔周知活動〕支え合い活動の基盤づくり　（祝　吉地区） …… P21

・〔多世代交流〕学校支援ボランティア「霧っこ隊」　（山　田地区） …… P22

・〔多世代交流〕健康づくりふれあい交流サロン　（高　崎地区） …… P23

・〔多世代交流〕片平おさんぽマルシェ　（小松原地区） …… P24

・〔多世代交流〕乙女会・きっと線装飾隊　（庄　内地区） …… P25

・〔多世代交流〕三世代交流餅つき大会　（姫　城地区） …… P26

・〔学習会〕吉尾地区防災訓練　（沖　水地区） …… P27

番外編！幸子さんの活動日記 …… P28

生活課題アンケート（妻ケ丘小鷹地区、高崎炭床地区） …… P29 ～ 30

地域資源リスト …… P31 ～ 36

日常生活自立支援事業、生活おたすけサービス事業 …… P37

用語説明 …… P38

各種関係機関

お宝ブックとは

都城市の各地区での地域住民主体の支え合い活動をまとめました。
この活動を素敵な宝物として、今後の地域活動の参考にしていただければ幸いです。

①情報発信！

地域の様々な取り組みを発信することで、新しい取り組みやさらなる活動の展開のヒントに！そして、自分たちの活動を発信することで自信に！

②見える化！

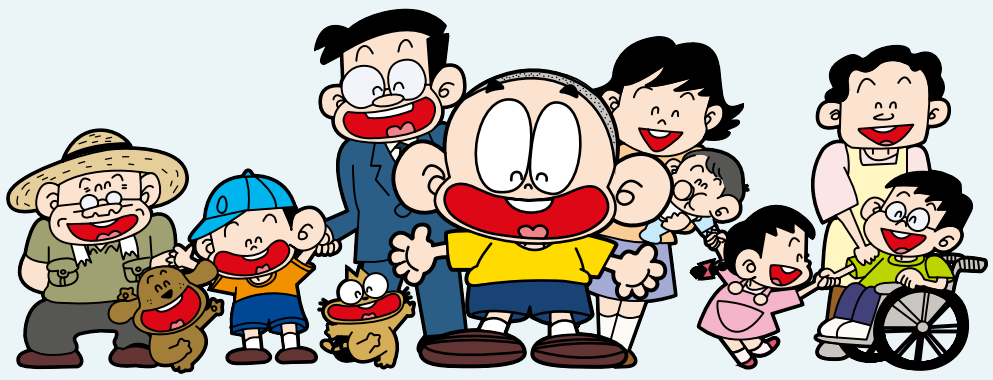
生活支援コーディネーターの活動や地域の資源を掲載し“見える化”することで、より多くの地域住民に活動を知ってもらい、地域福祉（※ 1）への参画や活動の活性化に！

③きっかけ作り！

これから地域活動を始めようとしている人が、都城や自分の地域の良さに気づき、もっと好きになるきっかけに！

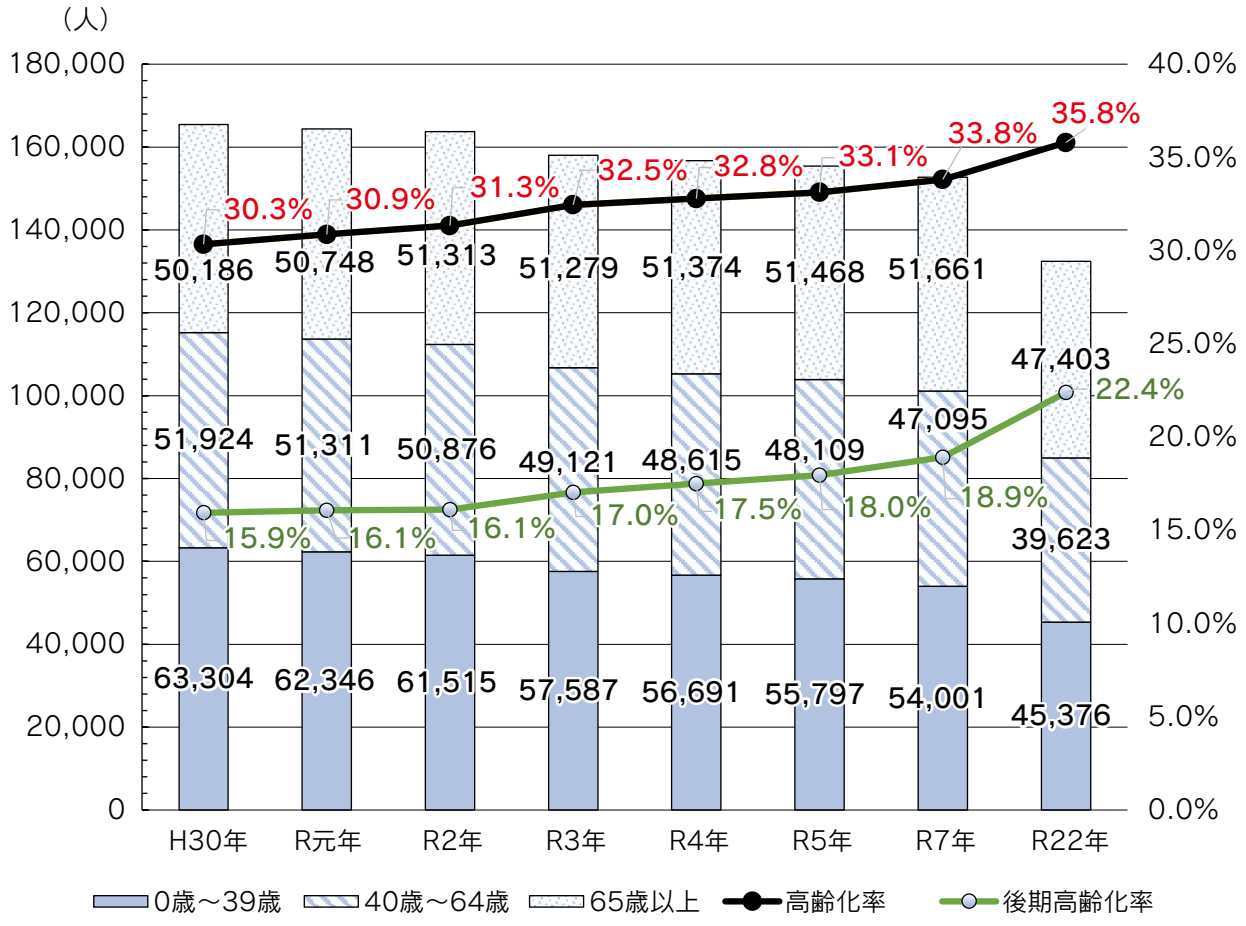
④仲間作り！

さまざまな活動を知ってもらい、地域住民同士や関係機関などとのつながり作りに！



都城市の現状（人口・高齢化率）

【各世代の人口の推移及び高齢化率の推移】



※H30～R2は実績。R3以降は厚生労働省リリースの「見える化システム」推計による。

2020（令和２）年９月末現在の人口は 163,704人で、男性が 77,232人、女性が 86,472人となっています。介護保険制度が開始された 2000（平成12）年から現在まで人口は減少傾向です。

将来推計（見える化システム）によると、都城市の人口は 2040（令和22）年に 132,402人、高齢者人口は 47,403 人に減少する一方、高齢化率は 35.8% まで上昇する見込みです。

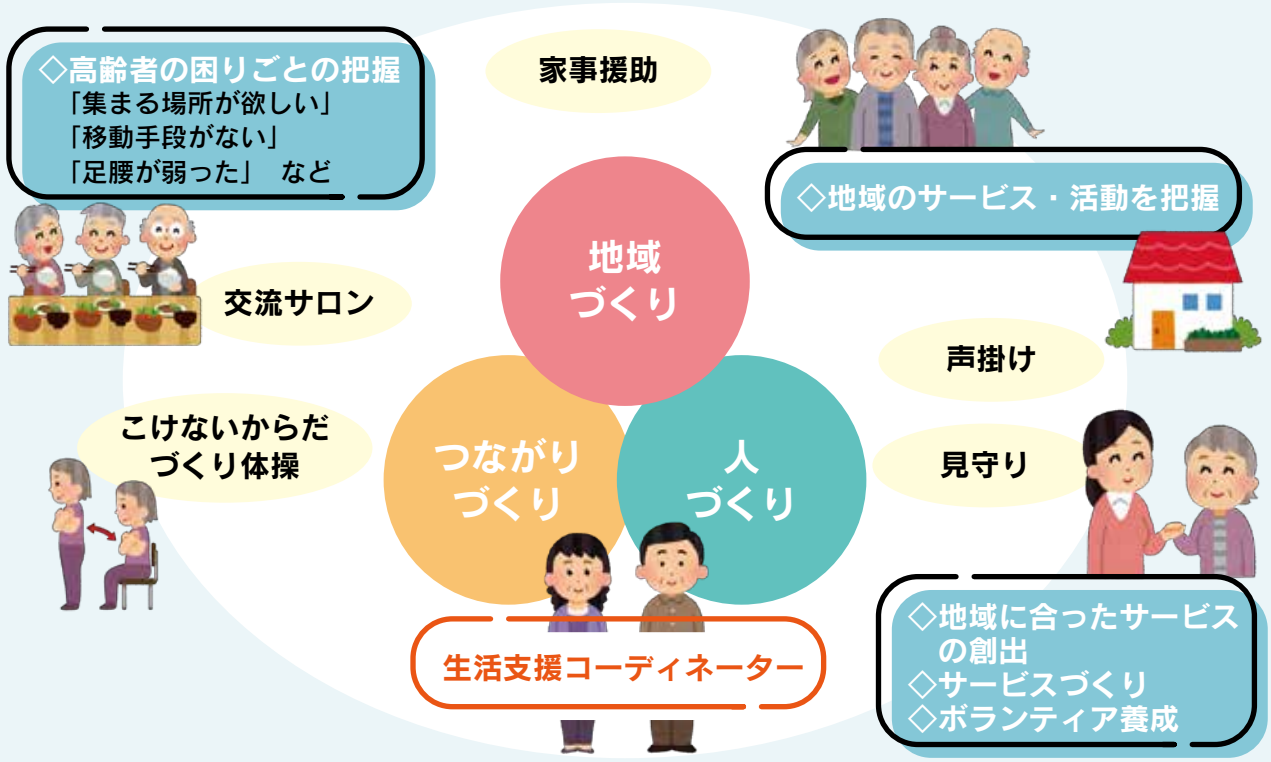
各地区の高齢化率（令和３年２月時点）

都城市 31.42%

姫　城	32.75%	妻ケ丘	27.70%	小松原	29.36%	祝　吉	24.46%
五十市	29.78%	横　市	24.33%	沖　水	24.10%	志和池	37.16%
庄　内	34.78%	西　岳	60.29%	中　郷	37.49%	山之口	39.80%
高　城	38.48%	山　田	40.22%	高　崎	43.54%		

生活支援コーディネーターとは

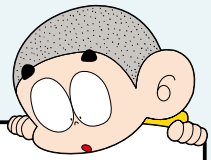
生活支援コーディネーター（別名：地域支え合い推進員）（以下 SC）は平成27年度の介護保険の制度改正から創設された介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の中で、地域の支え合いを推進することを目的として新たに位置づけられた役割です。都城市では中学校区15 地区の地区社会福祉協議会（※ 2）を拠点に現在計24名（令和 3 年 3 月現在）の地域住民の方が担っています。高齢者が安心して住みやすいまちになるように、困りごとや地域活動の把握や人、場、支援とのつなぎ役や地域の課題解決に向けた取り組みをしています。



〇第 1 層生活支援コーディネーター：都城市全域で活動（ 1 名）

〇第 2 層生活支援コーディネーター :15地区（中学校区）に配置され活動

地区社協会長の推薦を受け、1 年任期で活動しています。（再任あり）



「互助」（※ 3）が、地域の高齢者の暮らしを支える

人口減少に伴う少子高齢化が進んでいます。今後、高齢者の単身世帯や夫婦のみ世帯の増加に伴い、買い物や掃除などの生活支援ニーズはこれまで以上に増大することが見込まれます。

一方で、働き手世代は減少しており、深刻な介護人材の不足が問題となっています。介護人材の育成と合わせて、これからは地域で支えあう「互助」の取組を強化していくことが重要です。誰もが安心して暮らしていける地域を作っていきましょう。

地区社協(※2)、第２層生活支援コーディネーター紹介

（R３年３月現在）

姫城地区社会福祉協議会

開設日：木曜 9 時～12時
☎ 080-2772-9658

〇生活支援コーディネーター

田村　治義

鶴田　美鶴子

これまでの経験を活かして姫城地区のためにがんばります。
よろしくおねがいします。

妻ケ丘地区社会福祉協議会

開設日：水曜 9 時～12時
☎ 080-2772-9659

〇生活支援コーディネーター

野村　和代

外村　敏子

みんなで心意気を持って作り上げ、支える側も支えられる側も喜びを感じながら楽しく暮らせる地域を目指していきます。

小松原地区社会福祉協議会

開設日：火曜 10 時～15 時
☎ 080-2772-9660

〇生活支援コーディネーター

上野　康博

岩田　マチ子

ともに助け合いながら、頑張りましょう！（上野）
こけない体操に参加して、地域の方々と楽しく交流しながら学んでいけたらと思います。（岩田）

祝吉地区社会福祉協議会

開設日：月・火曜 10時～15時
☎ 080-2772-9661

〇生活支援コーディネーター

日髙　章子

いきいきサロンやこけない体操に顔をだし、地域住民の顔を見て話を聞くことを大切にし、今後の地域福祉活動に繋げています。

五十市地区社会福祉協議会

開設日：（五十市）火曜 10 時～15時（今町）火曜10時～12時
☎ 080-2772-9662

〇生活支援コーディネーター

石井　澄子

沼口　静子

今年度は、ふれあい訪問事業を通して公民館長さんや民生委員さんと協力しながら高齢者の一人暮らし世帯へ訪問活動できたことが大きな成功でした。来年度は、現在実施されているこけない体操を全箇所訪問することが目標です。
今後も地域内の関係機関と連携しながら高齢者が安心して生活し続けることのできる五十市地区にしていきたいです。

横市地区社会福祉協議会

開設日：水曜 10 時～15 時
☎ 080-2772-9663

〇生活支援コーディネーター

六部一　幸子

私は、横市の町が大好きです。青い空と、豊かな自然（田んぼや畑）を肌に感じつつ、横市を横断する志布志道路に細やかな期待を寄せて新旧建ち並ぶ住宅の間を地域の顔を求めて歩いています！見かけたらぜひ声をかけてくださいね！

沖水地区社会福祉協議会

開設日：水曜 10時～15時
☎ 080-1737-3393

〇生活支援コーディネーター

島田　由美子

現在、コロナ渦の状況で、生活支援コーディネーターの活動として個人的な相談対応等をしております。個人個人がマスクや消毒等をして、皆さんで乗り越えましょう。

志和池地区社会福祉協議会

開設日：火曜 10時～15時
☎ 080-2772-9664

〇生活支援コーディネーター

桝井　由美子　　西　あき子

高齢者のニーズを把握し、おたすけサービスの紹介や、住民同士の支え合いなどに取り組んでいきたいと思います。

庄内地区社会福祉協議会

開設日：火曜10 時～15時
☎ 080-2772-9665

〇生活支援コーディネーター

相良　照代

近所の方と一緒に「ここに住んで良かったと思える町づくり」を楽しんでいます！

西岳地区社会福祉協議会

開設日：水曜10 時～15時
☎ 080-2772-9666

〇生活支援コーディネーター

吉盛　ノリ子

地域のためにできることをみんなで協力して続けていきます。

中郷地区社会福祉協議会

開設日：水曜 10 時～15 時
☎ 080-2772-9667

〇生活支援コーディネーター

永山　かゆみ　　和田　和子　　長友　京子

共に助け合う中郷地区を目指しています。明るく元気に活動します。

山之口地区社会福祉協議会

開設日：火曜10時～15時
☎ 080-2772-9668

〇生活支援コーディネーター

米澤　トシエ　　鎌田　清一

趣味を持っている高齢者は、元気な方が多いと思います。（米澤）

民生委員不在地域の民生委員児童委員の必要性を感じています。（鎌田）

高城地区社会福祉協議会

開設日：火曜10時～15時
☎ 080-2772-9669

〇生活支援コーディネーター

池元　充

高城地区社協の活動 PR に努めます。

山田地区社会福祉協議会

開設日：月・火曜 9 時～16時
☎ 080-2772-9670

〇生活支援コーディネーター

新穂　美代子　　前田　恵美子

微力ながら、地域での安心安全な暮らしのお手伝いをします。（前田）

民生委員欠員地域の高齢者の生活状況把握と支援ニーズに目を向けるように努めます。（新穂）

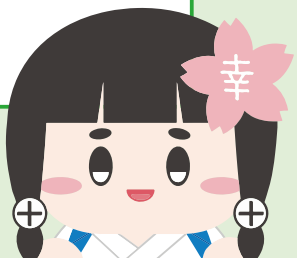
高崎地区社会福祉協議会

開設日：水曜 10時～15時
☎ 080-2772-9671

〇生活支援コーディネーター

立岡　政子

高崎のよかとこ「お宝」をたくさん発信できるようにしたいです。



☆　事　例　集　☆

〇活動内容（分類）　※次ページからの事例は分類ごとに掲載しています。

【見守り】高齢者宅訪問等により安否確認や声掛けをします。

【居場所】高齢者が気軽に集える場所や地域住民への情報提供をします。

【生活支援】日常生活上の困り事に対する支援をします。

【周知活動】地区社協（※ 2）や SC の周知し、地域福祉（※ 1）への参加につなげます。

【多世代交流】子どもから高齢者まで多くの世代の交流により、活性化につなげます。

【学習会】地域住民が自助力や互助力（※ 3）を身に着けるための学習会をしています。

【地域把握】地域の良いところや課題を把握し、支え合いに向けての活動をします。

【多機関連携】関係機関との連携により、支え合い活動を推進します。

【移動支援】運転免許証返納などで、買物や通院が困難になった方への支援をします。

【買物支援】交通手段不足や身体の不調等の方に対し、買物代行などをします。

【仕組みづくり】地域課題を解決するための仕組みづくりをします。

【人材養成】地域のボランティアで活動できる人材を養成します。

見守り

「ふれあい訪問事業」五十市地区

五十市地区社会福祉協議会（※ 2）では、15年以上前から高齢者が集まり、踊りや中学生の演奏などを楽しむ「ふれあい交流のつどい」を行ってきました。しかし、令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響により集まることが困難となったため、「ふれあい訪問事業」へと変更して実施しました。

地区内の80歳以上一人暮らし全世帯（約350世帯）に、自治公民館長（※ 4）や民生委員（※ 5）の協力もいただきながらお見舞い品を配布しました。

配布に協力いただいた民生委員からは、「コロナの影響でなかなか訪問しづらかったので久しぶりに地域の方を訪問できて安心した」との声をいただきました。また、公民館長からも、「公民館長は各家庭を訪問することがないので地域の方と直接話す機会ができてよかった」と好評でした。もちろん、配布した高齢者の方たちからも大変喜ばれ、「久しぶりに民生委員さんの顔を見ることができて嬉しかった！」と言っていただきました。今後も、訪問事業に力を入れて、さらに高齢者の方たちのニーズまで把握できるようなしくみを作っていきたいです。

公民館長、民生委員、生活支援コーディネーターで訪問しました。

（左下）お見舞い品として、レトルト食品や保存食を配布しました。生活支援コーディネーターの名刺も同封し、PR しました。

☆ポイント！☆

公民館長・民生委員・地区社協が一体となり、連携した地域福祉活動につながります。

見守り
多世代交流

「お元気じゃひか？なかんごう月」をとおした新たなつながりの構築　中郷地区

中郷地区の敬老会が中止となったことをきっかけに、高齢者に地域とのつながりを感じ、元気を出していただくことを目的として実施しました。

中郷地区の２つの小学校に協力をいただき、絵てがみを約 1,300 枚作成。

回収したハガキを地区公民館が作成した一覧表を基に、生活支援コーディネーターと地区社協役員（※ 2）が自治公民館単位（※ 4）に仕分けを行い、各自治公民館長の協力で敬老祝い対象者へ配布しました。

学校には、受け取った高齢者からお礼の電話やハガキが届くなど、コロナ禍で孤立しがちだった高齢者とのつながりが生まれる事業となりました。

（上）児童が想いを込めて描いた絵てがみ

敬老の日 ― 葉書のプレゼント

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各地区での敬老会が開催されませんでした。そこで、地域の高齢者の方々を元気づけようと、中郷地区社会福祉協議会の方々が企画し、児童からのメッセージとして葉書をプレゼントしました。

すると、早速に、東豊満自治公民館長の冨迫博志様より、「高齢者の方々が、大変喜ばれた、何よりのプレゼントでした。」と、また、奥松美代子様より、「とても励みになりました。すごく嬉しかったです。」と、学校へお礼の電話をいただきました。

さらに、右のお礼の葉書が学校に届きました。中には、97歳になられる元宮崎県議会議長の堀之内砂男様からの葉書もありました。宛名のある葉書は、それぞれの児童に手渡しました。一枚一枚、児童が心を込めて書いた葉書でしたので、その気持ちが伝わり、私たち職員も大変嬉しかったです。また、9／29(火)には、飯坂の平川晋己様が、ハロウィン用カボチャ（帽子付き）を学校へ届けてくださいました。地域の皆様との心の絆を、今後も深めていきたいと思います。【 気・発・絆 】

「き」を大きく育てていきましょう
1【やる気】夢をもち、進んで勉強する子ども
2【気づき】互いに助け合い、尊重し合う子ども
3【根　気】自ら体を鍛える子ども
4【　絆　】安久を愛する子ども

（左）学校に高齢者からお礼の電話や手紙が届く

☆ポイント！☆

集まりができないからこそ新たな取り組みによって、地域のつながりが生まれました。

見守り

「一人暮らし高齢者宅の見守り訪問」山之口地区

新型コロナウイルス感染症の影響で外出が減っている中、85 歳一人暮らし女性がご自分の認知症予防もかねてチラシを利用しチリ箱を作成されました。そのチリ箱を活用してもらおうと、生活支援コーディネーター（SC）の米澤さんが近隣の高齢者施設に届けられました。

また、この 85 歳の方は、ご近所の 90 歳の方の見守りもされており、入浴時にご自宅に伺いお風呂の準備やお風呂から上がってこられるまでの見守りを行っているそうです。

自身の健康管理のために作った物が、必要とされる人のもとに届けられ人の役に立つものとして喜ばれるような橋渡しができ、双方が喜んでいただいています。

チリ箱を作ってくださった方は、自身の健康のためのライフワークの一部になっており、人の役に立っていることで励みになっているようです。

米澤 SC が地域の高齢者手作りチリ箱を
高齢者施設に渡されました

☆ポイント！☆

地域の高齢者の想いを橋渡しされ、地域全体の活性化の一助となっています。

見守り

「民生委員児童委員不在地域の友愛訪問」山之口地区

年末の 80 歳以上の独居高齢者世帯を中心とした友愛訪問活動を 12 月 23 日（水）に実施しました。日本赤十字山之口分団、山之口地区民生委員児童委員協議会（※ 5）が年末に合同で実施している活動ですが、現在、二つの地域で民生委員児童委員が不在のため 2 人の生活支援コーディネーターがその地域の友愛訪問活動に参加したものです。

日本赤十字山之口分団が当日の朝からお餅を準備し 186 世帯分をパック詰めして、午後から山之口民児協、生活支援コーディネーターが中心となり協力してすべての 80 歳以上の独居高齢者世帯を中心とした友愛訪問活動を実施することができました。訪問活動の中で見えてきた課題については、それぞれの担当地区民生委員が受け止め、民生委員不在地区の課題については、生活支援コーディネーターが受け止める形で活動を終えました。幸いにも緊急的な支援を必要とする世帯はなく、生活支援コーディネーターからは、「趣味を持っている人は、元気な方が多いと思った。」との感想がありました。

大量のお餅を気持ちを込めて作成しています。

☆ポイント！☆

民生委員との連携により、地域の課題把握や地域住民とのつながりができました。

居場所

「ほほえみサロン広原」妻ケ丘地区

食を通して世代間交流を行い、たくさんの人達の笑顔あふれる地域づくりを目指すことを目的に開催しています。手作りの愛情いっぱいの料理を地産地消の食材で、また食べるだけではなく、演芸や講話等、居場所づくりも行うことにより、高齢者の孤食を防ぎ、たくさんの人達とふれあい、おいしく食事を楽しむことができます。

【場所】広原自治公民館、招友庵ガーデン
【頻度】春夏秋冬年４回開催（ここトップ食堂）
シニアカフェ年２回開催

フルートとギターの演奏

花を愛でながらの会食

地域で作った松花堂弁当

☆ポイント！☆

手作りで愛情いっぱいのお弁当を囲みながら世代間交流の場として、地域住民の笑顔の源になっています。

居場所

「タマゴの会」志和池地区

上水流東地区では 7 年ほど前から、毎週金曜日に、80 代女性の個人宅に知り合いの農場の新鮮タマゴが届きます。そして、その卵を買い求めに常時 10 名前後の高齢者（平均年齢 82 歳）が集まることから、「タマゴの会」と呼ばれています。

常連さんが集まると、毎回、そのお宅のご主人が丹精込めて育てた四季折々の花々をみんなで愛でながら、お茶を飲みみんなで持ち寄った漬物やガネを食べながら、世間話に花を咲かせています。誰もが無理なく自然と集まり笑顔で過ごすこの時間が、参加者一人ひとりの元気の源になっています。

（左）自然と笑顔になる時間♪

（右）お花に囲まれた庭先で
笑顔でパチリ♡

☆ポイント！☆

誰もが無理をせず自然と集まれる、高齢者の元気の源になっています。

居場所

みんなの寄り合いどころ　一般社団法人「福八（ふくはち）」　高城地区

高城総合支所や金融機関等が集う中心地の一角に、寄り合いどころ「福八」があります。ここは、以前建設会社を経営されていた旧四本建設㈱の事務所を活用して、運営されています。

オープンは平成 30 年 11 月 10 日。高城地区の子どもから高齢者の方々まで、誰でも気軽に集える、寄り合いどころを作りたい、という想いから開設されました。地域住民の方々のサロン活動や各種教室等の場として活用されています。曜日によって「さをり織り」「クラフト教室」「こけない身体づくり」等のプログラムが提供され、笑ヨガや演奏会などの催しも開催されています。

また、「紙芝居まねきねこの会」さんが紙芝居を披露されたり、「高城地区土曜こども学習会観音（かのん）くらぶ」さんが、小学生の学習支援の拠点としても活用されています。

土曜日にもオープンしてほしい、との住民の声があり、土曜日も開設しています。

「寄り合いどころ福八」開設 2 周年記念講演会 & 地域づくりワークショップの様子

☆ポイント！☆

子どもから高齢者の方まで誰でも気楽に集える場として活用されています。

居場所

千足(せだらし)神社清掃活動　西岳地区

上川内地区の住民で第３土曜日に千足神社の清掃活動を行っています。地域の神社を守りたいという地域の方々が集まり活動を行っています。参加者の最高年齢の方は 93 歳。草を刈ったり、境内を掃いたり皆さんできれいにされています。

地域に根付いた活動で、地域に住む小学生が台風の後に落ち葉が落ちているのを見て、神社の掃除をおばあちゃんと一緒にしてくれていたそうです。活動をされている方に「掃いておいたよ」と報告してくれたという素敵なエピソードも。

掃除の後、時間のある方は神社の木陰で持ち寄ったものでお茶のみをし、たまにはコーヒーを飲みに喫茶店に行かれるそうです。しっかり動いて、おいしいものを食べて、話も弾みます。月１回の情報交換の場にもなっています。

＜活動者よりひとこと＞

来月はここを掃除しようとそれぞれ計画を立ててくださっています。清掃活動もだけど、そのあとのお茶のみをとても楽しみにしています。みんなと話ができて面白いです。

地域のボランティアによってきれいな神社が保たれています。

☆ポイント！☆

地域を自分達の手で守る活動をすることが、次世代への伝承にもつながっています。

居場所
学習会

学び・楽しみ・元気の源「年見サロン」
祝吉地区

年見自治公民館（※ 4）いたっみろかいでは、昭和 60 年から毎月「年見サロン」を実施しています。都城市におけるいきいきサロン（※ 6）の先駆けでもありました。ボランティアが中心となって企画し、学習会やレクリエーション、会食をとおして地域住民同士の交流の場となっています。内容もメンバーで話し合いをし、各自役割を持って活動しています。学習にも力を入れており、外部から講師をお呼びしたり、年 1 回は福祉施設等への視察研修も行っています。

地域住民同士の交流をすること、また自らがボランティアとして活動する意識や地域福祉（※ 1）を自分たちのこととして考える場となっています。

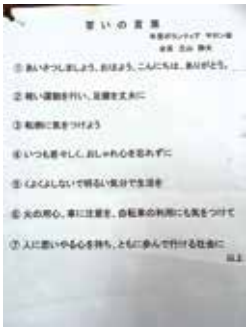
笑いあり、学びあり、癒しありの地域住民主体のサロンです。

学習会の様子

熊本市社会福祉法人リデルライトホーム（熊本地震を体験した高齢者施設）視察研修での集合写真（令和元年 5 月）

笑い・集中力が必要な脳トレゲーム

楽しく会食



☆ポイント！☆

30 年以上継続、継承され、学習会・レクリエーション・会食をうまく組み合わせ、楽しみながらも自分達の手で地域福祉を作っています。

居場所

「顔の見える地域づくり～みそ汁の会～」横市地区

みそ汁の会を全 18 自治公民館で！

横市地区社会福祉協議会（以下：横市地区社協）（※ 2）では、令和元年度より各自治公民館（※ 4）において、「みそ汁の会」を広めていくことを重点目標としています。みそ汁の会とは横市地区内にしかないオリジナルの取り組みなんですよ。

【「みそ汁の会」ってなに !?】
だれでも気軽に集まれる「語らいの場」。ご飯を食べながら自由に話せるみんなの居場所です♪ただし！公民館の皆さんのご負担にならないように、メニューは「おにぎり & みそ汁 !」各自おにぎりを握って気軽に参加します！

【どうしてみそ汁なの ?】
やっぱりみそ汁は手軽に作れる日本人のソウルフード！さらに味噌は発酵食品で体にも良く、心も体も温めて長生きしてほしい！との願いからメニューはみそ汁にしました♪

【みそ汁の会のお約束】
その 1　メニューは「おにぎり・みそ汁・漬物・お茶」。
その 2　回数や日にちは話し合いで決める。
その 3　子どもから高齢者まで広く呼びかける。
その 4　参加費も、みんなの話し合いで決める。

〇みそ汁の会活動実績（令和 3 年 1 月末時点）　　（　　）内の数字は延べ参加者数
①加治屋（15 人）②中蓑原（35 人）③出水（30 人）④中蓑原（25 人）⑤尻枝（20 人）

記念すべき第 1 回
加治屋自治公民館みそ汁会
令和元年 7 月 29 日（月）

外で開催！中蓑原自治公民館みそ汁会　令和 2 年11月15日(日)

〇参加者の声
・一人でご飯を食べることが多く、賑やかな雰囲気はうれしかった。
・こんなに笑ったの久しぶり !!

〇ボランティアの声
・みそ汁くらいならいつでも作れる！
・喜んで食べてもらってうれしい。
・昔の賑わいを思い出した。

☆ポイント！☆

気軽に開催でき、みんなが喜び楽しめる地域のあったかい居場所になっています。

生活支援

「ボランティア・お助け隊」志和池地区

今年度、下水流二自治公民館に於いて、高齢者や地区民の困りごとを解消するため、公民館長はじめ有志６名による「ボランティア・お助け隊」が立ち上がりました。

本お助け隊は、生活おたすけサービスでは対応できない自宅敷地内の草刈りや、片付け等のお手伝いをする活動です。

また、生活道路の美化作業やお墓の除草も行い、高齢者や地区民に喜ばれています。

活動内容：軽微な庭先の草刈り・低木の剪定と片付け・生活道路脇の草刈り
ゴミステーションまでのごみの運搬等
利 用 料：従事者数や時間は問わず１回 200 円（ゴミの運搬については無料）

地区内の回覧板や有線放送等で活動について周知・啓発したところ、令和２年度は 11 件の相談や依頼があり対応しました。今後も高齢者をはじめとする地域の困りごとに、できる範囲で安全第一をモットーに無理なく応えていく予定です。

＜活動者よりひとこと＞

地区民は自助（※３）の意識が高く、他人に日常生活の困りごとを相談したり、自分でできない軽微な家事を依頼することが少ないです。今後は、お助け隊が「〇〇をしましょうか」と声掛けする必要があると考えます。

実際の活動の様子。男性陣が大活躍！

☆ポイント！☆

地域住民が必要性を感じ立ち上げ、個別支援や地域の美化に取り組んでいます。

生活支援
見守り

「一万城東部友愛ネット会」妻ケ丘地区

〇高齢者リサイクル回収事業

妻ケ丘地区の一万城東部自治公民館（※ 4）では、高齢者や障がい者で、ゴミ袋が重くて公民館まで持参できない方を対象に、リサイクル品や危険物、燃やせないゴミ等の戸別訪問収集を行っています。事前に申込みをした利用者の地域を南地区と北区に分けて毎月 1 回、第 2・第 4 日曜日に、個別に訪問して行います。収集が不要な場合は、収集不要の立て札を出してもらい、毎月の様子を伺うことにもなります。

R 元年 12 月から開始し、現在は 13 人が利用されています。また、一人暮らし高齢者の見守り活動「友愛ネット活動」にもつながり、安心して住み慣れた地域で生活する手助けになっています。

〇見守り支援事業

一人暮らしで健康上の不安を抱えている人や高齢者のみで生活している世帯を訪問し声かけや見守り等の支援活動を行っています。みまもり支援ネットワーカーが、申込みをした見守り支援対象者宅を 1 ヶ月に 1 回訪問して聞き取りを行い、毎月第 1 土曜日の定例会で近況報告を行って連携を図りながら活動しています。また、ネットワーカーの学習会や意見交換を行うことで、見守り支援対象者だけでなく、地域の異変に気付いたり、安全で住みやすい町にするための実践を行っています。

（左）リサイクルゴミ戸別訪問収集の様子

（右）月 1 回友愛ネット会定例会の様子

☆ポイント！☆

一人ひとりの住民を大切にし、住民主体の活動をしています。

周知活動
地域把握

「小地域ニーズ調査」中郷地区

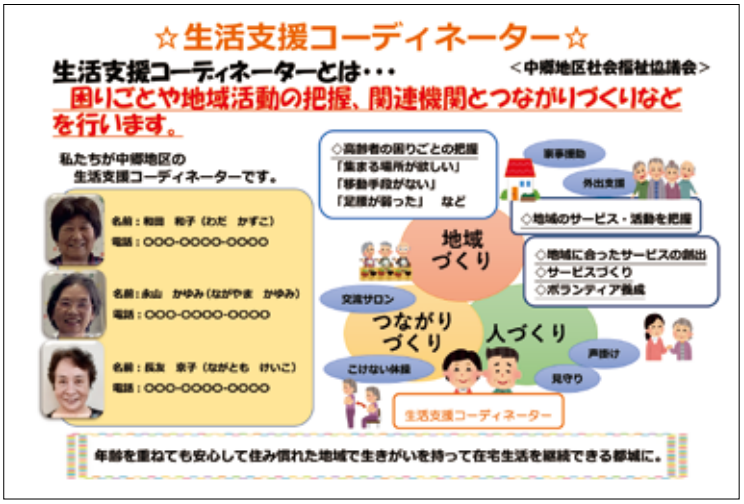
第４次都城市地域福祉活動計画（※７）作成に合わせて、生活支援コーディネーターと包括支援センター（※８）及び地区社協が協働で中郷地区 18 自治公民館をすべて回りニーズ調査を実施。

あわせて、手作りのチラシを作成し、生活支援コーディネーターについての説明機会を設け周知に努めました。

生活支援コーディネーターからは、小地域の拠点となる自治公民館（※４）の所在や地域住民の声を直接聞くことができる貴重な機会となり、これからの活動の参考にしたいとの声が聞かれました。

こけない体操（※９）をめぐり、事業説明

立派な木も発見！



生活支援コーディネーターのチラシを作成し配布

☆ポイント！☆

実際に地域をめぐり周知活動することは、今後につながる大切な活動です。

周知活動
地域把握

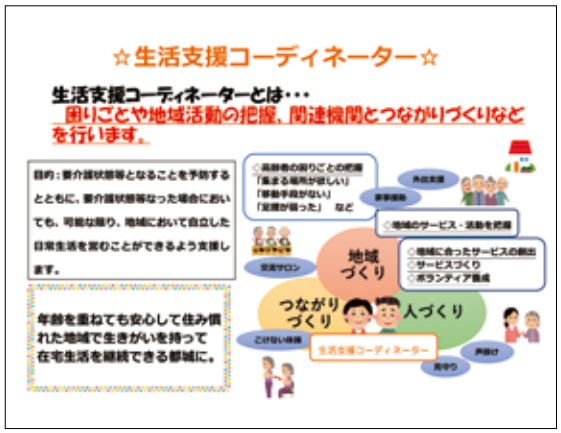
「地域での支え合い活動に向けての基盤づくり」祝吉地区

祝吉地区では有償ボランティアなど地域での支え合い活動に向けて、祝吉１８地区の自治公民会で実施しているこけない体操（※ 9）やいきいきサロン（※ 6）に生活支援コーディネーターが出向き、SC の周知や地域住民の生活課題等の聞き取りを行っています。多くの地域住民と接点を持ち、高齢者からの相談に対して関係機関につなげたり、顔を覚えてもらうことで、つながりを持てるようになっている事例も増えてきています。

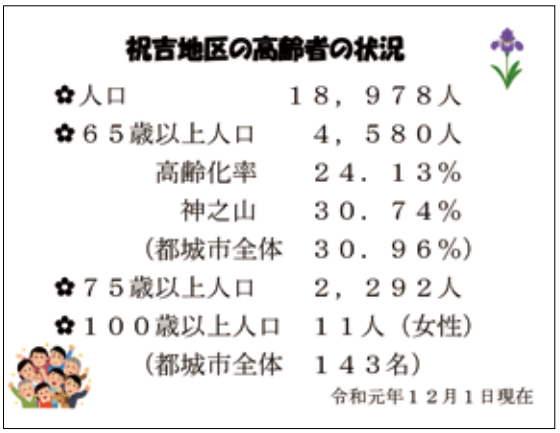
SC についての説明や祝吉地区の高齢者の状況の話をすることで、自分たちのこととして捉え一緒に考えてもらう、地域の高齢者が声をあげられる環境づくりをしています。

地域に足を運び顔を知る、知ってもらう活動をすることで、地域住民が主体となり地域福祉（※ 1）を推進し、地域での支え合い活動実現に向けて活動しています。

サロンなど地域の行事に参加し、地域住民の声を直接聞くことを大切にしています。



SC についてチラシを配布し周知



祝吉地区の現状を話し、自分たちのこととして考えてもらうきっかけにしている。

☆ポイント！☆

サロン等に顔を出し地域住民の顔を見て話を聞くことを大切にし、今後の地域福祉活動につなげています。

多世代交流
見守り

学校支援ボランティア「霧っこ隊」山田地区

学校支援ボランティア「霧っこ隊」は、山田の中霧島地区を中心に、児童が安心して登下校できるよう見守り活動や、校内の花壇の手入れ、草取りなどの環境美化活動など、学校を地域で支援する活動を行っています。また、支援の一環として学校行事にも参加。持久走大会では児童が走りやすいようにと早朝よりコースの清掃をし、応援にも加わりました。時には授業でミシンの使い方を教えたり、習字、校外活動の補助、昔の遊びで世代間交流もしています。

子ども達からはいつも元気な挨拶をしてもらい、手紙や年賀状をいただくなど、子ども達との交流も生まれています。ボランティアに参加されている方からは「活動を通して自らの生きがいになっています」との声や、学校からも「地域の方々にいつも協力していただき、本当に助かっています」との声が届いています。子ども達と関りを持つことで、学校と地域の信頼関係を深めることができています。これからも未来を担う子ども達の育成を地域ぐるみで応援していきます。

家庭科にてミシンの使い方を教えています。

持久走大会前に清掃をしました。

☆ポイント！☆

子ども達の見守り活動をきっかけとして、地域の方々とのつながりや生きがいになっています。

多世代交流
学習会

「健康づくりふれあい交流サロン」高崎地区

高崎地区社会福祉協議会では、一人暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者等と地域住民、ボランティアがふれあいをとおして、生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げ、健康な生活が維持できるように“健康づくりふれあい交流サロン”を開催しています。

高崎地区 6 地域公民館（43 自治公民館）で各地域公民館ごとに年 1 回実施、また、まちづくり協議会（※ 10）環境安全部会との共催により、安心安全な地域生活のための「くらしの安全講座」を同時開催しています。

内容

・救急法（講師 消防署高崎分署）・暮らしの安全講座（講師 高崎交番）
・高齢者の運転について（講師 都城ドライビングスクール）
・認知症について　こけない体操（講師 包括支援センター）
・グランドゴルフ大会
・茶話会　　など

＜参加者の声＞

「外に出ることで元気になる」「ありがたい」「講座は勉強になる。楽しみにしている」との声が聞かれました。

心肺蘇生法体験

暮らしの安全講座

こけない体操

園児によるプレゼント

☆ポイント！☆

交流や学習会をとおして、地域住民の自助力を高める活動となっています。

多世代交流

「片平おさんぽマルシェ」小松原地区

小松原地区の片平自治公民館（※ 4）では、「片平おさんぽマルシェ」が行われています。

若い世帯や新しく引っ越してきた世帯に自治公民館に加入してもらうために、「マルシェ」を公民館でやったら若い人でも興味を持ってもらえるのでは？というアイディアから始まりました。実行委員 3 名が地域に呼びかけ協力者も徐々に増え、2018年、2019年の 2 回開催されています。地区内でお店を経営されている方や趣味で陶芸やハンドメイドをされている方々が出店者となり、地域に埋もれている才能を活かす場にもなっています。当初は公民館内と駐車場のみでの開催でしたが、2 年目には規模を近くの公園まで広げて開催し、20店舗の出店、525名の来場者で賑わいました。

来場された方からは、「地域の方々との関わりの場がもてるとても良い試みだと思いました」「公民館や公園の場所を初めて知りました」「片平地区のことが好きになりました」といったお言葉をいただいたそうです。また、マルシェに足を運んだことでずっと会っていなかった友人に会えたという方もいらっしゃったとのこと。

2020年は残念ながらコロナのため開催できませんでしたが、誰でも声を掛け合えるような仲が良い地域になるように、【小さな町だけど大きな心で！狭い町だけど広い心で！】をスローガンに、世代を超えて協力しながら地域を盛り上げています。

公民館に親しみを持ってもらうため、
様々な工夫をこらしています。

片平地区のゆるキャラ
「かたぴらちゃん」→

☆ポイント！☆

若い世帯や引っ越してきた方が地域に興味を持ってもらえるよう工夫されています。

多世代交流
居場所

「乙女会・きっと線装飾隊」庄内地区

地区の活性化の一つとして、吉都線日向庄内駅を「明るくきれいに」そして、地域住民同士の交流の場になったり、利用する人が楽しめるようにと駅の装飾を始めました。活動の中で、高齢者も折り紙で鶴や輪っかなどを作成し飾りつけに参加してくださいました。高齢者の方々との交流や会話も増え、今後は多世代交流の場にもなればと考えています。

【活動者よりひとこと】

日向庄内駅を利用している方、学生さん、地域の方々に楽しんでもらえたら、吉都線が活性化するきっかけになれればという想いからスタートしました。都城駅から最初に到着する日向庄内駅を皆さんが駅の飾りを見て、少しでも気持ちが癒やされたら嬉しいです❤

【実施主体】乙女会・きっと線装飾隊　**【活動エリア】**乙女地区
【実施内容】地域活性化・多世代交流　**【対象者】**全世代
【実施日時】月一回

（左）子どもたちと地域を盛り上げています。
（右）絵馬や節分の装飾で明るい駅になっています。

☆ポイント！☆

地域の活性化をすることで、地域住民が交流できるきっかけとなっています。

多世代交流

「三世代交流餅つき大会」姫城地区

三世代交流餅つき大会は、姫城地区で実施されている「ふれあいいきいきサロン活動」です。毎年、11月中旬から12月上旬にかけて自治公民館（※4）で世代間交流を目的として開催されます。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりましたが、令和元年度は8自治公民館（姫城、早鈴、蔵原、西町、八幡、宮丸西団地、甲斐元、松元）で実施され、子どもや保護者、地域住民で共同作業をし、つきたての餅入りぜんざいを美味しくいただきました。

杵と臼でみんなで餅つき

地域の高齢者に餅の握り方を教えてもらい、日本の文化が伝承されていきます。

☆ポイント！☆

餅つき大会をきっかけに若い世代にも地域に興味をもってもらうことにつながっています。

多世代交流
学習会

「吉尾地区防災訓練」沖水地区

阪神大震災を受けて吉尾公民館では平成８年、自主防災隊が結成され、以来、防災訓練を毎年継続し実施してきましたが、ここ10年間は、防災意識も薄れ、その中核である防災訓練も後回しとなり自主防災組織は形骸化していました。

しかしながら、最近の全国各地で頻発する大洪水や浸水被害、地震災害の悲惨さを鑑みる時、再度、自主防災活動を再認識し、災害予防のため、今ある自主防災隊を動く組織へと転換を図り再構築することが課題となっています。

吉尾町を取り巻く洪水や浸水被害と地震等の災害予測の現状は、大淀川及び沖水川の洪水浸水ハザードマップや日向灘・東南海・南海地震に示されるとおり、大規模で甚大な洪水や浸水、家屋倒壊災害が想定され、合わせて一人暮らしや高齢化による避難行動要支援者も多数おられることから隣保共同の助け合いの醸成（しくみ）が望まれています。

吉尾公民館としては、３年前の平成30年から今年、令和２年にかけて検討会議を大小合わせて14回ほど開催し、議論を重ね、現在のところ、ようやく概略の形にまとめ上げたところです。検討した内容は、吉尾自主防災隊の組織見直し、役割分担の明確化、住民情報台帳と避難行動要支援者の名簿及び地盤高さ図（標高図）の作成、自主防災隊の規約と実施要領など多数の項目となりました。

今後のスケジュールとしては残りの項目の公民館加入世帯住所地図、避難行動要支援者の個人情報保護誓約書や自主防災隊の名簿や規約をまとめ上げ、令和３年度に向けて襲来する洪水や浸水、地震に対応できるよう周知徹底するための自主防災隊全体会議と公民館住民が参加する防災避難訓練（炊き出し訓練を含む）を予定しています。

検討会議の様子。自分たちの地域は自分たちで守ります。

☆ポイント！☆

検討会議を重ね名簿作成から訓練まで、自分達の地域を守る活動をしています。

番外編!!

～幸子さんの活動日記～

縁あって10年ごろ前より、加治屋地区の行事に参加しています。ここには温かい地域性、懐かしい古里（自分の生まれ育った土地。故郷の意）がある。昔、民生委員（※ 5）を中心とした「こけない体操」もここの公民館ならではの、自然体でいち早く立ち上げることができた歴史がある。いつ訪問しても、笑いの絶えない一週間に一度の集いになっています。

そして、今回コロナ対策がとられる中で、館長の協力の下、公民館隣の「大明神社」の清掃に参加して地域住民にお話しを伺いました。

・毎年11月23日に田ノ神祭【女（おなご）記念】に向け、婦人部が大明神社周りを掃除しています。地域住民が一同に会し、交通安全などのミニ講話や食事会をして、参加者の楽しみとなっています。
・昨年は、294年目だが、コロナ対策でお祓いのみ…。
館長より、6 年後は記念すべき300年！皆さん一斉に「生きとるやろか！」
「いや、この分じゃ大丈夫やが…!」と元気な笑いでマスクを押さえます。

地域活動が活発な加治屋地区に「みそ汁の会」を提案すると、こけない体操の参加者が中心となり、記念すべき第 1 回目のみそ汁の会を開催することができました（令和元年 7 月）。また、加治屋地区が次なる課題への足掛かりを得ることもできました。

婦人部での清掃活動の様子

＜六部一幸子 SC（横市地区）のつぶやき＞

数少ない昔からの催しごとが高齢化で進む中、時を惜しむかのように住む人の心をつなぎ、事ある度に集い、語り、深い絆となっている姿を垣間見るとき、高規格道路の工事が進み、周辺の環境が変わっていく横市台地だからこそ、いつまでも大切にしていきたい地域の宝であってほしいと願います。

小鷹（妻ケ丘）地区・炭床（高崎）地区「生活課題把握アンケート」実施

小鷹地区と炭床地区では生活課題を把握するために、地域住民を対象に回覧板にてアンケートを実施しました。アンケートを実施するにあたっては、地区の館長や班長などの代表者に説明し、趣旨を理解してもらったうえで実施しました。

今後はアンケート結果を基に支え合い活動を推進していきます。

アンケート内容

※65歳以上の方にお尋ねします。（一人一枚ご記入ください）

『高齢者の生活課題把握のためのアンケート』

少子高齢化に伴い、高齢者が増える一方で支え手は減り続け、公的な制度だけでは高齢者の生活を支えることが難しくなりつつあります。今回、炭床地区の高齢者を対象に、日常生活の困りごとなどの現状を把握するためのアンケート調査を実施します。今後の高齢者の生活支援を検討する材料としますので、御協力よろしくお願いします。

① あなたの性別と年齢を教えてください。

性別	年齢

② あなたの世帯の状況について教えてください。

ひとり暮らし　・　夫婦２人暮らし　・　家族と同居　・　その他

③ 現在の主な移動手段と目的について教えてください。（いくつでも）

【移動手段】

徒歩　・　自家用車　・　家族の送迎　・　バス　・　タクシー　・　自転車

バイク　・　電動カー　・　その他（　　）

【目　　的】

買物（良く行く所：　　）　・　通院（かかりつけ医：　　）

仕事　・　その他（　　）

④ 週に何回程度外出していますか？

ほとんど外出しない　・　週に１回　・　週に 2～4 回　・　週に 5 回以上

⑤　日常生活で、ご家族や近隣の手助け、公的な支援がなく困っていることがありましたら教えてください。（いくつでも）

1．誰でも気軽に立ち寄れる身近な通いの場がない
2．ゴミ出しや掃除ができない、難しい
3．草刈など家の周囲の環境整備ができない
4．通院や買物までの移動手段がない
5．見守りや話し相手をしてくれる人がいない
6．食事の用意ができない、難しい
7．今のところ困っていない
8．その他（　　）

⑥　地域には福祉に関する相談窓口がいくつかありますが、下記をご存知ですか？

1．地域包括支援センター　　知っている　・　知らない
2．地区社会福祉協議会　　知っている　・　知らない

～ご協力ありがとうございました～

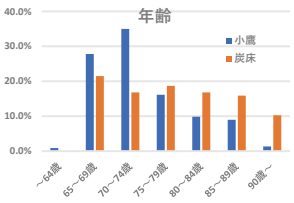
■発信元　都城市社会福祉協議会　地域福祉課

御記入いただいたアンケート調査票は、7/15 の回覧日に各班長にお渡しください。

小鷹地区と炭床地区の結果

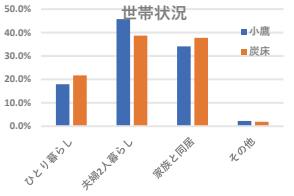
①年齢

年齢	小鷹	炭床
～64歳	0.9%	0.0%
65～69歳	27.8%	21.5%
70～74歳	35.0%	16.8%
75～79歳	16.1%	18.7%
80～84歳	9.9%	16.8%
85～89歳	9.0%	15.9%
90歳～	1.3%	10.3%



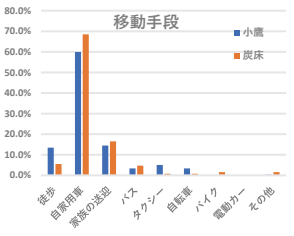
②世帯状況

世帯状況	小鷹	炭床
ひとり暮らし	17.9%	21.7%
夫婦2人暮らし	45.7%	38.7%
家族と同居	34.1%	37.7%
その他	2.2%	1.9%



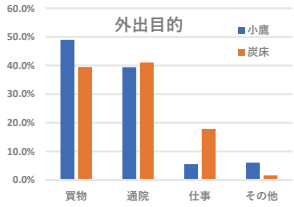
③移動手段

移動手段	小鷹	炭床
徒歩	13.5%	5.5%
自家用車	59.9%	68.5%
家族の送迎	14.5%	16.5%
バス	3.4%	4.7%
タクシー	5.1%	0.8%
自転車	3.4%	0.8%
バイク	-	1.6%
電動カー	-	0.0%
その他	0.3%	1.6%



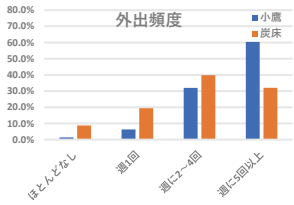
④外出目的

目的	小鷹	炭床
買物	49.0%	39.5%
通院	39.4%	41.1%
仕事	5.6%	17.8%
その他	6.1%	1.6%



⑤外出頻度

外出頻度	小鷹	炭床
ほとんどなし	1.4%	8.7%
週1回	6.3%	19.4%
週に2～4回	32.0%	39.8%
週に5回以上	60.4%	32.0%



⑥困りごと

困りごと	小鷹	炭床
誰でも気軽に立ち寄れる身近な通いの場がない	12.9%	3.9%
ゴミ出しや掃除ができない、難しい	1.5%	7.0%
草刈など家の周囲の環境整備ができない	10.6%	11.6%
通院や買物までの移動手段がない	6.1%	3.9%
見守りや話し相手をしてくれる人がいない	2.7%	3.1%
食事の用意ができない、難しい	3.4%	3.1%
今のところ困っていない	13.7%	56.6%
その他	3.0%	1.6%
未回答	46.0%	9.3%

（アンケート結果まとめ）

「男性が集まれる場所が欲しい」「草刈など家の周囲の環境整備ができない」といった現状の困り事や、「今は困りごとはないが将来が不安」など今後の生活課題も見えてきました。

また、「今のところ困っていない」という結果も多く、地域住民同士の助け合いがなされている様子も伺えました。

生活課題は地域差がありますが、それぞれの地域に合わせた生活課題解決に向けて、具体的支援を推進していく予定です。

地域資源リスト

NOにページが記載されている分は詳細が掲載されています。

NO ページ	地区	サービスの名称	実施団体（代表者名）	サービス内容
1	姫城	姫ボラ	姫城中学校	地域行事（六月灯など）協力、障がい者施設との交流、募金活動や啓発ビラ配布。R2年度は、フェイスシールド・雑巾・よだれかけを制作し、近隣幼児施設等に寄付
2	姫城	～わんこも入れるお食事処～ café chocora カフェ チョコラ	一般社団法人 paso a paso （パソ　ア　パソ） （代表：江口 智美 氏）	介護福祉士在籍。犬同伴も可能（会員登録必要、詳細は問い合わせ）。介護・認知症相談、地域食堂
3	姫城	地域食堂 イロトリドリ	NPO 法人あした （代表：岩津 良 氏）	身体障がい・知的障がい・精神障がいを持つ方の生活自立支援や就労支援事業。Cook123（ワンツースリー）。地域食堂は令和 2 年 12 月 19 日（土）オープン、野菜や卵等販売。みやざき県南子ども食堂ネットワークにも参加
4 (P26)	姫城	三世代交流 餅つき大会	姫城地区各自治公民館	各自治公民館で子どもや保護者、地域住民でもちつきなど共同作業等を通して多世代交流を実施
5	妻ケ丘	友愛ネットワーク	妻ケ丘まちづくり協議会	高齢者クラブ・民生委員などによる、地域の高齢者の見守り
6 (P12)	妻ケ丘	ここトップ食堂、シニアカフェ	ほほえみサロン広原 （代表：森山氏）	食を通して高齢者の孤食を防ぎ、世代間交流も図る
7	妻ケ丘	オレンジカフェ「夢広場」	上東友愛ネット会 （代表：日髙 氏）	上東自治公民館。地域の高齢者の孤立や認知症予防・対策のため、交流会を行う
8	妻ケ丘	居場所提供	星空の都かみながえ	こけない体操（火・金）～どなたでも参加可能
9 (P19)	妻ケ丘	一万城東部 友愛ネット会	東部友愛ネット （代表：原 氏）	・ネットワーカーによる声掛け、見守り ・リサイクル個別訪問回収 ・スマイル体操の運営
10	妻ケ丘	小鷹ふれあい集会	小鷹高齢者クラブ （代表：野村氏）	ふれあい会食や学習会
11	小松原	わくわく♡ワゴン	小松原地区 社会福祉協議会	送迎の車両及び運転手は社会福祉法人まりあ（志比田町）の協力で実施。パシオ志比田店、年末はニシムタ五十市店へ送迎する
12 (P24)	小松原	片平おさんぽ マルシェ	片平自治公民館	若い人も地域や公民館に興味を持ってもらうために開催地区内店舗の商品や地域の方々のハンドメイド作品が出店される地域のマルシェ
13	小松原	アマチュア無線 都城クラブ	アマチュア無線 都城クラブ （代表：長野 照久氏）	都城市防災訓練に参加。災害時における非常通信による情報収集
14	小松原	もみじサロン	NPO法人　Kanきち会	日中の生きがい活動。季節に応じた作品作り・料理・野菜作り参加者：障がい者・近隣高齢者・ヘルパー事業所の利用者など、年齢層は幅広い。Kanきち会 多目的室にて実施
15 (P16)	祝吉	年見サロン	年見ボランティアサロン会	月 1 回の会食やレクリエーション、学習会等を通して地域住民同士の交流の場として開催
16	祝吉	茶っていサロン	祝吉地区社会福祉協議会	親子ふれあいサロン。季節行事等を行い世代間交流を実施
17	祝吉	スマイルカフェ 祝吉	祝吉地区社会福祉協議会	地域住民のつながり・ふれあい・新しい出会いのきっかけ作り。食事、ふれあい活動
18 (P21)	祝吉	地域での支え合い活動に向けての基盤づくり	祝吉地区社会福祉協議会	有償ボランティアなど地域での支え合い活動に向けてこけない体操やいきいきサロンで SC の周知や地域住民の生活課題等の聞き取りを実施
19	五十市	おじいちゃん クッキング	五十市地区社会福祉協議会	食生活改善推進員の指導の下、料理をして高齢者の自立と生きがいづくり、仲間づくりの場
20	五十市	八重の会	NPO 法人　八重の会 （代表：秋實 八重子氏）	踊りのボランティア、福祉施設など慰問活動、病院・施設等で健康手踊り
21	五十市	地域のボランティア	各自治公民館	平塚第一ボランティアなど多くの地区で、見守り・配食・交流など住民主体の支援活動
22 (P8)	五十市	ふれあい訪問事業	五十市地区社会福祉協議会	地区内の 80 歳以上一人暮らし全世帯（約 350 世帯）に、自治公民館長や民生委員の協力もいただきながらお見舞い品を配布
23	横市	居場所提供	特定非営利活動法人 ふくろうの会	地域の野菜販売所。活動部屋貸し（会議やカラオケ機材の使用等は要相談）
24	横市	地区安全、見守り	横市地区社会福祉協議会	地区内安全、見守りパトロール
25 (P17)	横市	横市地区みそ汁の会	横市地区社会福祉協議会	こけないからだづくり講座後の食事会（ご飯、みそ汁、漬け物、お茶）加治屋・中蓑原・出水自治公民館の 3 カ所で実施
26	横市	高齢者ふれあい事業	横市地区社会福祉協議会	地域の小中学生による年賀状による交流活動
27	横市	きらくえん	きらくえんカフェスタッフ	地域住民のつながり、ふれあい交流を通した地域の居場所づくり。（前日までの要予約）

「広報都城」や社協広報紙「ごー！ごー !! ちいき」にも情報が掲載されますので、あわせてご覧ください。

	サービス種類	サービス対象者	実施日時	利用料等	実施団体住所	実施団体連絡先
	多世代交流	-	-	-	都城市姫城町25街区71号	0986-22-4281
	居場所	どなたでも	10時～16時(月曜休み) 地域食堂：毎月第2・4土曜18時～	(犬同伴会員初回登録：300円) 飲食代、地域食堂：中学生まで200円、大人300円	都城市下長飯町581-4	070-8434-7273
	居場所	こども～おとな(20名、予約制)	毎月第3土曜日	未就学：無料、小学生100円、中高生150円、大人300円	都城市下長飯町669-3 (地域食堂　下長飯669-5)	090-9479-0311 (地域食堂) 0986-70-0190
	多世代交流	地域住民	年1回	-	-	-
	生活支援	地域住民	月1回	無料	都城市上東町17-6	080-2722-9659
	居場所	地区内住民	年4回	無料	都城市広原町	090-5282-1284
	居場所	地域高齢者	毎月第1水曜日	100円	都城市上東町17-6	080-2722-9659
	居場所	-	月～土　開放	-	都城市上長飯町5111	0986-26-2788
	見守り	-	-	-	-	-
	居場所	-	月1回土曜日	-	-	-
	買物支援	志比田町管内買物困難者	毎週水曜	無料	都城市大王町29-6	080-2772-9660
	多世代交流	地区住民	-	無料、物品販売	都城市志比田町4940-2	-
	仕組みづくり	全世帯	通信訓練週3回	無料	都城市大王町1-7	0986-25-2169
	居場所	会場に来れる方ならどなたでも(ただし、定員10名程度)	第2､4水曜11時～15時頃 フリースペース (土日休み)	参加費無料、昼食利用は500円 (昼食とフリースペースは要事前連絡)	都城市志比田町3362-2 3号棟	0986-57-7744
	居場所	地域高齢者	毎月第3水曜	-	-	-
	多世代交流	子育て世代	毎月第3火曜	1家族100円	都城市郡元一丁目1-4 祝吉地区公民館	080-2772-9661
	居場所	要事前連絡	毎月第3土曜	高校生以下無料　大人100円	都城市郡元一丁目1-4 祝吉地区公民館	080-2772-9661
	周知活動	-	年間通して	-	都城市郡元一丁目1-4 祝吉地区公民館	080-2772-9661
	居場所	地区内男性	毎月第2金曜	-	都城市五十町2284 五十市地区公民館	080-2772-9662
	多世代交流	-	-	-	都城市鷹尾町5-3-4	0986-22-6552
	見守り	-	-	-	-	-
	見守り	80歳以上一人暮らし全世帯	令和2年10月	-	都城市五十町2284 五十市地区公民館	080-2772-9662
	居場所	どなたでも	9:00～17:30 (要予約)	(部屋代として)600円/3時間 (3時間未満でも600円)	都城市南横市町1049-2	0986-36-5514
	見守り	-	-	-	都城市南横市町3925-3	080-2772-9663
	居場所	こけないからだづくり講座参加者	こけないからだづくり講座の後（年1回程）	-	都城市南横市町3925-3	080-2772-9663
	多世代交流	地区内70歳以上高齢者	年1回	無料	都城市南横市町3925-3	080-2772-9663
	居場所	五十市・横市包括エリア	毎月第3木曜日 10:00～13:30	参加費:200円昼食代:100円	都城市久保原町13街区9号 (五十市･横市地区地域包括支援センター)	0986-57-6767

地域資源リスト

NOにページが記載されている分は詳細が掲載されています。

NO ページ	地区	サービスの名称	実施団体（代表者名）	サービス内容
28	沖水	沖水のくらしまるごと相談	沖水地区社会福祉協議会	子育て、障がい、老後の不安、介護、生活の困りごとなど相談
29	沖水	オレンジカフェみやこんじょ	NPO法人オレンジカフェみやこんじょ - 楓凛 -（代表：前田 薫氏）	みんなが楽しくふれあい理解し合う認知症カフェ（体操や協力者による講話・音楽など。近場は送迎の相談もできる。「認知症の人と家族の会（都城地区会）」の電話相談受付もある。車椅子での来所も可能（スロープ）
30	沖水	紙芝居まねきねこの会	代表：久保田 哲寛氏	こどもから高齢者まで、紙芝居上演を通じて交流活動
31	沖水	男性料理教室	沖水地区社会福祉協議会	一人暮らし高齢男性の生活自立支援
32 (P27)	沖水	吉尾地区防災訓練	吉尾地区自治公民館	吉尾自主防災隊の組織見直し、役割分担の明確化、自主防災隊の規約と実施要領などの話し合いを実施
33	志和池	丸谷ボランティア	ひまわりの会（代表：近間 春江氏）	高齢者のごみだし支援、今後オレンジカフェの活動拡大予定（H30年設立）
34	志和池	ゴロゴロ隊（押し車隊）	-	8年ほど前から下水流2地区、個人宅（森下氏）のガレージで近隣住民（R2年8月現在8人）が集まり、茶飲みやミニゲームを実施。時に男性2～3人も集う場となっている。火曜日はこけない体操が終わった後に集まる。水曜は移動販売「あいもこいも号」が来て、昼食購入する。90歳の方が、宮日読者欄にも活動状況と感想を投稿
35 (P13)	志和池	タマゴの会	-	毎週金曜日に、80代女性の個人宅に知り合いの農場のタマゴが届くのに合わせて、10名前後の高齢者が集まり、みんなでお茶を飲んだり、みんなで持ち寄った漬物やガネを食べながら、楽しい時間を過ごしている居場所
36 (P18)	志和池	ボランティア・お助け隊	下水流二自治公民館（代表：井川 敏郎氏）	男性ボランティアグループ。生活おたすけサービスでは対応できない自宅敷地内の草刈りや片づけに対応。また、生活道の美化活動・お墓の除草等も実施
37	志和池	はまご太鼓	代表：内村 和子氏	2000年に太鼓好きな有志で結成し、現在シニア（女性）10名、ジュニア（男女）10名が活動している。シニアが火・木曜日の20時からジュニアは土曜日に下一自治公民館で練習しており、会員の脳の若返りやコミュニケーションに役立っている。志和池地区内の各種イベントや福祉施設等で年に25回ほど演奏
38	志和池	無料送迎バス	特別養護老人ホーム ほほえみの園	山田町内の指定ルートでの送迎（事前登録が必要）
39	志和池	一館一福祉推進事業	志和池地区社会福祉協議会	全19自治公民館、各自治公民館でパークゴルフ大会やミニボーリング、環境整備・健康講話等を行う
40	庄内	おじゃったもんせ～	オッシャー・ベリーハウス	交流会（昼食）、現在は内場、宮源今平、（乙房）あざめ、馬場の4カ所で開催。近隣は支援者で送迎している。（今後、1カ所にして、名称「マルベリー」に変更予定。小学校正門前の旧スーパーを改修し、こどもから高齢者まで集える居場所作り、組織再編する）
41	庄内	めあげもそ～	オッシャー・ベリーハウス	自宅に友愛訪問活動（楽しいおしゃべりやちょっとしたお手伝い）
42	庄内	地域情報誌「Co 住創」	Kosen まちの縁側育み隊	都城高専生がつくる庄内地域情報誌。発行者：NPO法人手仕事舎そうあい
43	庄内	そうないべっぴんシェア会	特定非営利活動法人手仕事舎そうあい（代表：蒲生 芳子氏）	毎月第4土曜日に、もちなが邸で『そうあいべっぴんシェアの会』が開催されている。地域住民が我が家の自慢のものや、自分の特技・技能を持ち寄り、シェア券（10枚1,000円）で物品と交換。
44	庄内	体験・地域交流	楽しむ会	月2～3回開催（そば打ち、いも掘り、ちまき作り、甘酒作り、石窯ピザ作りなど）
45 (P25)	庄内	乙女会・きっと線装飾隊	乙女会・きっと線装飾隊	吉都線日向庄内駅を「明るくきれいに」そして、地域住民同士の交流の場になったり、利用する人が楽しめるようにと駅の装飾を行う。
46	西岳	はるおさんげぇ	はるおさんげぇ事務局	西岳中心部に位置。空き家活用。農産物販売。（地域づくり部会、月1回。集いの場で回想法・居場所づくり検討あり）。ふるまいあり。
47	西岳	よろって食遊会	西岳地区社会福祉協議会	料理教室。高齢者の方の生活自立支援（3地区：西岳地区公民館、折田代自治公民館、夏尾中学校）
48	西岳	ふれあい訪問活動	西岳地区社会福祉協議会	高齢者の方の見守り、安否確認。
49	西岳	いきいきサロン	西岳地区社会福祉協議会	ふれあいいきいきサロン（交流会、食事会、レクリエーション、研修会）2019年10箇所開催
50 (P15)	西岳	千足神社清掃活動	上川内地区住民	地域の神社を守りたいという地域の方々が集まり清掃活動を実施。清掃後のお茶のみ会は地域住民同士の居場所としても活用
51 (P9)	中郷	お元気じゃひか？なかんごう♬	中郷地区社会福祉協議会	コロナ禍の感染予防から敬老会が中止。「高齢者に元気を出してほしい」「つながりを感じてほしい」との思いから、小学生から地区の高齢者へ絵手紙を作成
52	中郷	見守りネットワーク構築訓練	中郷地区社会福祉協議会	数か所の自治公民館で、身近な危険箇所の把握や徘徊者捜索、災害発生時対応などの訓練を実施
53	中郷	正応寺　ごんだの会	NPO法人正応寺 ごんだの会（代表：石井 和郎氏）	体験イベント、グリーンツーリズム、総菜販売、高齢者支援など
54	中郷	金御岳スクール	中郷地区社会福祉協議会	令和元年開始、こどもの居場所作り、生活・学習支援事業。小学生支援を通じて、高齢者含む地域住民の交流の場
55 (P20)	中郷	小地域ニーズ調査	中郷地区社会福祉協議会	生活支援コーディネーターと包括支援センター及び地区社協が協働で中郷地区18自治公民館をすべて回りニーズ調査を実施

「広報都城」や社協広報紙「ごー！ごー !! ちいき」にも情報が掲載されますので、あわせてご覧ください。

	サービス種類	サービス対象者	実施日時	利用料等	実施団体住所	実施団体連絡先
	多機関連携	地域住民	第3水曜13時～15時	無料	都城市太郎坊町1839	080-1737-3393
	居場所	認知症の人や家族、市民	毎週水曜と金曜 10時～15時	おやつ代200円　昼食代300円	都城市都北町5531	0986-38-8033
	多世代交流	子どもから高齢者までどなたでも	要事前連絡、調整	無料	都城市吉尾町2060-1	0986-38-1592 090-8916-3547
	生活支援	地区内高齢男性	年２回程	100 円	都城市太郎坊町1839	080-1737-3393
	学習会	地域住民	-	-	-	-
	生活支援	丸谷町周辺住民	毎週火曜・金曜	-	都城市丸谷町	090-5937-2282
	居場所	地域住民	日曜と雨天以外は毎日開いている	無料	都城市上水流町1536	志和池地区社協 080-2772-9664
	居場所	地域住民	毎週金曜日	無料	都城市上水流東地区	志和池地区社協 080-2772-9664
	生活支援	下水流二公民館の区域・区民	相談に応じて	200 円 /1 回 従事者数や時間は問わない	都城市下水流二	36-0472
	多世代交流	地域住民、福祉施設等	地区内のイベント等で出演依頼があった時	太鼓の維持費として会員から月1,000 円の会費を徴収	都城市下水流町2978	0986-36-2925
	移動支援	高齢者	月・木　10 時～昼前	無料	都城市丸谷町4670	0986-45-3351
	生活支援	地域住民	-	-	都城市上水流町1536	080-2772-9664
	居場所	地域住民（子どもも高齢者も）	月１回	10 時～ 13 時 1回 200 円場所～茶飲ん場井戸端、あざめ分館、今寺分館、馬場分館	都城市乙房町1660-2	080-1766-2993
	見守り	おじゃったもんせ～に来れない方	-	無料	都城市乙房町1660-2	080-1766-2993
	周知活動	地域住民	不定期	無料	都城工業専門学校建築科杉本研究室	0986-47-1237
	居場所	地域住民	月１回（第４土曜）	実費など	都城市庄内町12625	0986-37-0002
	居場所	希望者	月２～３回 （事前申し込み）	体験費	都城市菓子野町11501-4 稚児さくら茶屋	0986-37-0890
	多世代交流	全世代	月１回	-	-	-
	居場所	地域住民	第３日曜 （変更もあり）	ふるまい、１品 100 円。	都城市高野町3075-2	平日 9:00 ～ 17:00 0986-33-2000
	生活支援	地域住民	年１回	無料	都城市美川町2927-48 西岳地区公民館	毎週水曜 10 時～ 15 時開設 080-2772-9666
	見守り	地域住民	年１回	無料	都城市美川町2927-48 西岳地区公民館	毎週水曜 10 時～ 15 時開設 080-2772-9666
	居場所	地域住民	年２回程度	無料	都城市美川町2927-48 西岳地区公民館	毎週水曜 10 時～ 15 時開設 080-2772-9666
	居場所	-	-	-	-	-
	見守り	-	-	-	都城市安久町6623	080-2772-9667
	仕組みづくり	地域住民	随時	-	都城市安久町6623	080-2772-9667
	生活支援	地域住民、体験活動希望者	不定期	体験等の費用	都城市安久町869-3	0986-39-3760
	多世代交流	地区内２校の小学３年生、地域住民	夏休み、冬休み各２日程度	無料	都城市安久町6623	080-2772-9667
	周知活動	-	令和２年 10 月～ 12 月	-	都城市安久町6623	080-2772-9667

地域資源リスト

NOにページが記載されている分は詳細が掲載されています。

NO ページ	地区	サービスの名称	実施団体（代表者名）	サービス内容
56	山之口	よらんね	川越 正美 氏	自宅の一部を開放し、こどもから高齢者まで集える場所。10 時頃から 17 時頃まで開放
57	山之口	賑わい年金の日朝市	山之口町商工会	JR 山之口駅前。新鮮野菜や花の苗、野菜の苗、海産物、惣菜や手作りお菓子の販売
58	山之口	温泉交流（血圧測定・健康相談）	山之口・高城地域包括支援センター（青井岳荘）	青井岳荘による週 1 回個人宅送迎の温泉交流。月 1 回第 1 週目に、包括職員による血圧測定・健康相談。山之口地区・富吉地区住民については、こけない体操も実施。朝個人宅に迎え、昼食後に個人宅まで送迎。現在、参加者 10 ～ 15 名
59	山之口	山之口あじさい学園	山之口地域振興課	地域住民の学習会
60	山之口	山之口地区ライフセミナー	山之口地域振興課	毎年、年 7 回開催
61 (P10)	山之口	一人暮らし高齢者宅の見守り訪問	山之口地区社会福祉協議会	生活支援コーディネーター（SC）の米澤氏による地域住民と地域との橋渡し
62 (P11)	山之口	民生委員児童委員不在地域の友愛訪問	日本赤十字山之口分団、山之口地区民生委員児童委員協議会	年末に日本赤十字山之口分団、山之口地区民生委員児童委員協議会と協力し、80 歳以上の独居高齢者世帯を中心とした友愛訪問活動を実施
63	高城	高城園買物支援事業「あなたの足」	社会福祉法人観音の里 特別養護老人ホーム 高城園	高城町内の店舗に、買物の送迎
64	高城	ま、茶いっぺ	代表：末永 陽子氏	茶飲み場、血圧測定（地域包括ケア）。毎回十数人参加。代表が開催チラシを配布して周知。いきいきサロンも実施（年 6 回）
65 (P14)	高城	寄り合いどころ福八	一般社団法人 福八（代表：草場 康子氏）	空き家活用した地域住民の寄り合い所の場の提供。（生涯学習、交流など）
66	高城	コミュニティーカフェ介護予防教室	株式会社 環　デイサービスセンター めぐる	転倒予防教室、腰痛体操教室、認知症予防教室など、企画・運営。カフェでは世代間交流を実施
67	高城	健康体操	NPO 法人都城ぼんちスポーツクラブ	高城総合体育館で実施。運動・スポーツ活動の振興に関する事業を行い、地域の活性化を図るとともに、健全な心身の育成に寄与することを目的に活動
68	高城	健康相談・体操	実施主体：観音さくらの里 協力機関：NPO 法人都城ぼんちスポーツクラブ	【温泉：観音の里にて実施】血圧測定（地域包括職員、又は看護師等ボランティアが対応）、その後体操を実施
69	山田	たすけ愛隊	山田地区社会福祉協議会	見守り活動、買物やゴミ出しといった生活支援や軽度な介助等の有償ボランティア
70	山田	粗大ゴミ収集	谷頭九自治公民館	谷頭九壮年会。自分では処分できない高齢者宅の粗大ゴミの収集処分
71 (P22)	山田	霧っこ隊	代表：前田 恵美子氏	山田の中霧島地区を中心に、児童が安心して登下校できるよう見守り活動や、環境美化活動、学校行事の参加など、地域で学校を支援する取組み
72	山田	高齢者一人暮らし見守り活動	山田地区社会福祉協議会	高齢者見守り
73	高崎	ぽかぽかサービス（有償ボランティア）	高崎地区社会福祉協議会	食事の支度・掃除・洗濯・買物・付き添い・車椅子介助など
74	高崎	さわやかサロン	都城市社会福祉協議会高崎サテライト　さわやか館	高齢者や地域住民の「いこいの場」、介護や福祉を語り合う「つどいの場」として地域ボランティアとともに、常設サロンを開催
75 (P23)	高崎	健康づくりサロン	高崎地区社会福祉協議会	一人暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者と地域住民の交流の場（生きがいづくり・仲間づくり）として開催
76	高崎	田中地区ボランティア	代表：西 建一氏	公民館の活動からボランティアに発展。昨年は支援者を増やしたいというボランティア会員の意見が多くあり、公民館の広報協力（回覧）で、支援者 12 → 18 名（60 ～ 70 歳代）に増。対象は、公民館未加入でも受け入れあり。無償で見守り・困りごと支援・多世代交流。台風前後など災害対策支援、年末粗大ごみ収集、男性料理教室、3 月花見サロン（公民館の庭）、昨年から 12 月子どもふれあい交流（クリスマス会のゲーム、たこやきづくり）。日頃から地域見守り・声掛けしながら、困りごとの支援を実施
77	高崎	地域ボランティア団体おむすび	代表：川野 希 氏	縄瀬地域の有志がボランティア団体「おむすび」結成。共和自治公民館を主会場に「参加型コミュニティおむすびカフェ」交流会を開催。住民交流を促す取組み

※令和３年２月時点の情報です。新型コロナウイルス感染症等の影響で掲載内容に変更がある場合があります。
詳しくは各団体へお問合せください。

「広報都城」や社協広報紙「ごー！ごー !! ちいき」にも情報が掲載されますので、あわせてご覧ください。

	サービス種類	サービス対象者	実施日時	利用料等	実施団体住所	実施団体連絡先
	居場所	地域住民	-	無料	都城市山之口町花木 2024	080-5283-6572
	居場所	地域住民	2カ月に1回、年金支給日（2月、8月除く）	-	都城市山之口町花木 2039-6	0986-57-2016
	居場所	山之口町山之口・花木・富吉地区住民（青井岳荘に事前登録が必要）	富吉地区（月曜） 花木地区（火曜） 山之口地区（水曜）	入浴料・昼食代（食堂）・バス代	都城市山之口町花木 2005 番地 （都城市山之口町山之口 2123 番地）	0986-29-1682 （0986-57-2177）
	学習会	原則 65 歳以上	要問合せ	無料	都城市山之口町花木 2005	0986-57-3114
	学習会	地域住民	要問合せ	無料	都城市山之口町花木 2005	0986-57-3116
	見守り	地域高齢者	不定期	-	都城市山之口町花木 2667-2 シルバーヤング山之口 ふれあいの里	080-2772-9668
	見守り	地域高齢者	不定期	-	都城市山之口町花木 2667-2 シルバーヤング山之口 ふれあいの里	080-2772-9668
	買物支援	買い物に行くのが困難な方	火～金 ① 10:30 ～ ② 13:30 ～	無料	都城市穂満坊 3416	0986-58-4550
	居場所	地域住民（会場の 11 区公民館まで来れる方）	月 2 回 （第 2・4 金曜日） 10 時～ 12 時	参加費 100 円	都城市高城町石山 1509-9	0986-58-4838
	居場所	地域住民	火～土 10:00 ～ 17:00	カフェコーナードリンク代 100 円	都城市高城町大井手 513	0986-58-5303
	多世代交流	地域住民	随時	食事代 400 円	都城市高城町大井手 2651-1	0986-53-2012
	居場所	希望者ならどなたでも	毎週火曜日 9:30 ～ 11:30	無料	都城市高城町石山 2492 番地	0986-58-3232
	生活支援	希望者ならどなたでも	隔週木・金曜日 9:30 ～ 11:30	無料	都城市高城町石山 4195 番地	実施主体 0986-29-2100 （観音さくらの里）協力機関 0986-58-3232（都城ぼんちスポーツクラブ）
	生活支援	公的なサービスや家庭の支援が十分に得られない高齢者	8:30 ～ 17:00 （年末年始除く）	1 時間 600 円（48 時間を超えた時点で 800 円）	都城市山田町 4319	080-2772-9670
	生活支援	谷頭九地区内の高齢者	年数回	無料	-	-
	多世代交流	中霧島小学校	随時調整する	無料	都城市山田町中霧島	-
	見守り	山田地区内高齢者	随時調整する	随時	都城市山田町 4319	080-2772-9670
	生活支援	高齢者、障がい者、その他支援が必要な人	年末年始を除く 9 時～ 17 時	家事支援 700 円 / 時間 身体介護 1,000 円 / 時間	都城市高崎町大牟田 1326-21	080-2772-9671
	居場所	地域住民	水・金 10 時～ 12 時	無料	都城市高崎町大牟田 1326-21	0986-62-1548
	居場所	地域住民	開催日は各地域公民館にて決定（年 1 回程度）	無料	都城市高崎町大牟田 1326-21	080-2772-9671
	生活支援	65 歳以上一人暮らし、80 歳以上の世帯、その他（障がい者・支援を要する方）地域の子どもたち、地域にある高齢者施設の入居者（50 名）	随時調整	無料	団体事務所 都城市高崎町東霧島 62-4	-
	多世代交流	地域住民	不定期（年 4 回程度）	子ども 200 円、大人 300 円	都城市高崎町縄瀬 1437-38	-

都城市全域での地域住民支え合い活動

日常生活自立支援事業（あんしんサポート）

日常生活自立支援事業とは…

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで、判断能力が不十分な方が、地域であんしんして暮らせるように福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをします。

✲サービスの内容✲

①福祉サービスについての相談、助言、利用手続きのお手伝い
②お金の出し入れのお手伝い
③大切な通帳や書類のお預かり

✲利用料✲

利用料：1,200 円 / 時間
（1 時間を越える場合、30 分ごとに 600 円）
※生活支援員の交通費が必要です。
※生活保護受給者の利用料は、無料です。

✲生活支援員とは✲

利用者の相談を受けたり、実際にお手伝いを行う地域住民の方々

✲サービス利用をお考えの方へ✲

本人・家族・民生委員・地域住民等の方々より、社会福祉協議会へご連絡いただければ、相談に応じます。相談料は契約が開始するまで無料です。

生活おたすけサービス事業

生活おたすけサービスとは…

高齢者が自立した生活を継続して送り、要介護等にならないようにするために、生活援助員が日常生活上の簡単なお手伝いをするサービスです。

✲サービスの内容✲

食事、洗濯、掃除、買い物などの日常生活上の軽易な家事援助や関係機関との連絡、調整

✲利用料・時間✲

利用料：200 円 / 時間
時間制限：1 日につき 2 時間
1 ヶ月 10 時間

✲生活援助員とは✲

生活おたすけサービスについて理解し、協力してくださり、援助員の登録をした地域住民

✲サービスを通じて目指すもの✲

・高齢者の自立と社会参加の実現
・地域住民の参加によって、福祉のまちづくり
・地域の新しい人間関係づくり
・地域住民による地域福祉活動の活性化

【用語説明】

※１　地域福祉
　それぞれの地域において人びとが安心して暮らせるよう、地域住民や公私の社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む仕組みづくり。

※2　地区社会福祉協議会（略称：地区社協）
　地域福祉を推進する住民主体の組織。都城市には 15 の地区社協（中学校区）がある。

※3　自助・互助・共助・公助
　自助：自分のことを自分でする（健康管理など）
　互助：地域でお互いに助け合う（ボランティア活動、近所同士の助け合いなど）
　共助：国民全員で助け合う（医療保険、介護保険、年金など）
　公助：行政が助ける（公的機関の援助、生活保護、人権擁護など）

※4　自治公民館
　地域のひとづくりやまちづくりの拠点。現在 302 館が活動している。

※5　民生委員児童委員協議会（略称：民児協）
　高齢者や障がいのある方、子育て中の方や妊婦などの暮らしを応援するため、福祉制度や支援サービスの紹介や専門機関とのつなぎ役をするボランティア。

※6　いきいきサロン
　自治公民館など、身近な場所で住民主体による会食やレクリエーションを行う活動。

※7　都城市地域福祉活動計画
　社会福祉協議会が呼びかけて、地域住民、関係機関団体等が相互協力して策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画。

※8　地域包括支援センター（略称：包括）
　介護・医療・保健・福祉など高齢者やその家族を支援。都城市には 7 カ所設置。

※9　こけないからだづくり講座（略称：こけない体操）
　自治公民館など、身近な場所で住民主体による週 1 回以上の筋力体操を行うことにより、健康寿命を延ばし、住み慣れた地域で生活できるよう活動している。

※10　まちづくり協議会（略称：まち協）
　住民が主体となり、地域活性化や安全・安心なまちづくりなどを実施している。

市社会福祉協議会（略称：市社協）
　社会福祉法に位置づけられ、地域福祉の推進を図ることを目的とする中間的な民間団体。

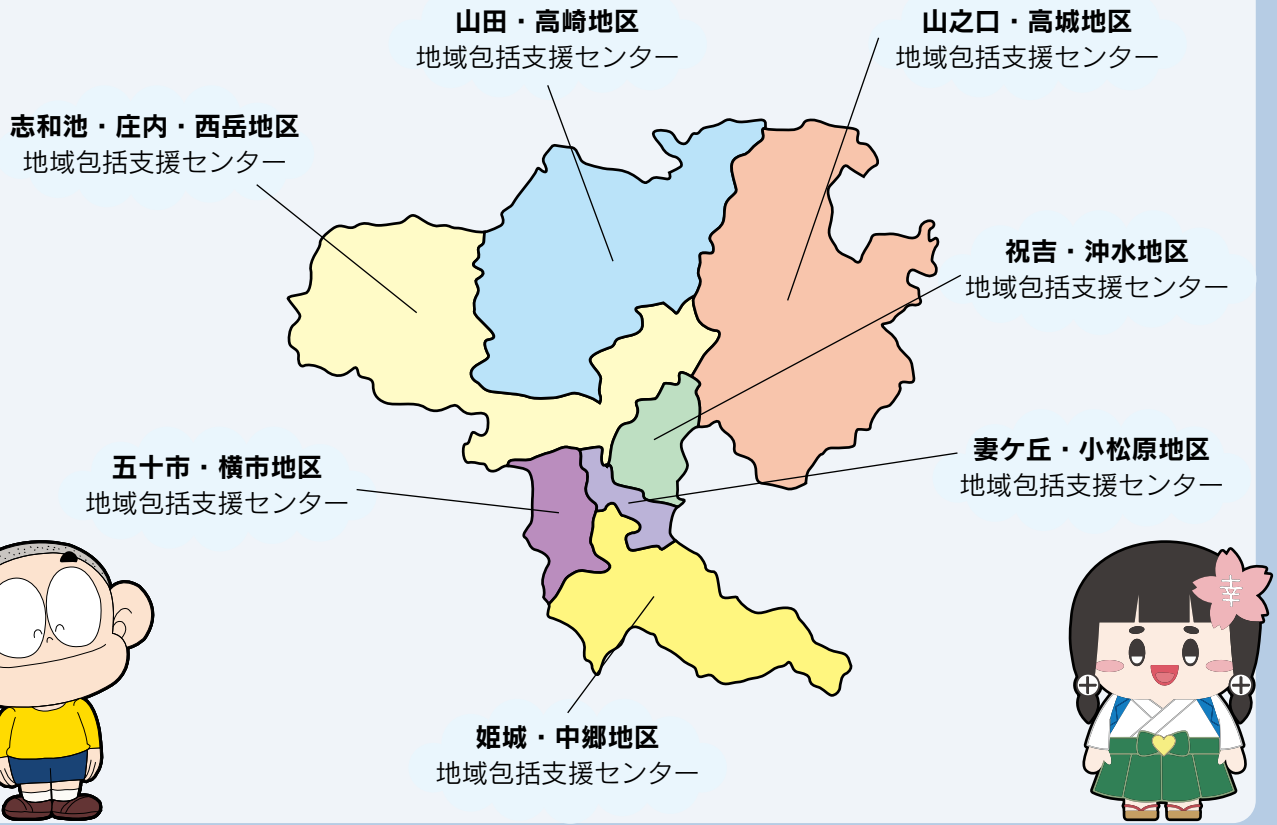
◆各種関係機関

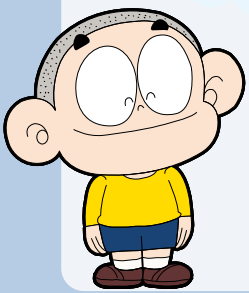
【都城市社会福祉協議会】
都城市松元町４街区 17 号　都城市総合社会福祉センター　**☎0986-25-2123**

- **●山之口サテライト** ……山之口町花木 2667 番地２　シルバーヤングふれあいの館 **☎0986-57-4577**
- **●高　城サテライト** ……高城町穂満坊 303番地２ **☎0986-58-3279**
- **●山　田サテライト** ……山田町山田 4319 番地２　山田総合福祉センター（けねじゅ苑） **☎0986-64-2200**
- **●高　崎サテライト** ……高崎町大牟田 1150 番地１（高崎総合支所内） **☎0986-62-3422)**

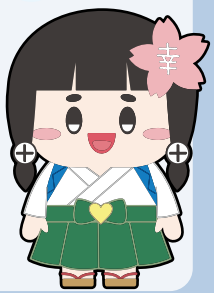
【地域包括支援センター】

- ●姫城・中郷地区……上町 17街区 19 号 **☎0986-26-8339**
- ●妻ケ丘・小松原地区……前田町 15 街区６号　デラコア前田ビル 101 号 **☎0986-23-9712**
- ●五十市・横市地区 ……久保原町 13 街区９号 **☎0986-57-6767**
- ●祝吉・沖水地区……祝吉町 5055 番地５　ミラ・クレイン 102 号 **☎0986-26-4212**
- ●志和池・庄内・西岳地区 ……庄内町 8160 番地３ **☎0986-45-4180**
- ●山之口・高城地区 ……山之口町花木 2005 番地（山之口総合支所内） **☎0986-29-1682**
- ●山田・高崎地区……高崎町大牟田 1150 番地１（高崎総合支所内） **☎0986-45-8411**





都城市PR部長
ぼんちくん



都城市社会福祉協議会
イメージキャラクター幸子

作成：都城市社会福祉協議会　令和３年３月